平成28年 4月 第379号

寺同朋会報

浄恩寺 電話 052-881-8474

永

代

経

要

を

ゝお

め

し

火勤

五法

三こ

月

日

法 ま

記 す

念

H

「永代経法要」の流れ

だ納み

骨

箱

を

本

堂

0

御

本

尊

前

に

安

置

l

よ方盆

りは会

0

Z

同

様

骨

堂

に

骨

を

納 L

、て

お時

が

始

る

前

お

越

L

きま

頂お

いおい堂る蘭

ま手

方二

々階

に納

お骨

申堂

しへ

出上

下が

さる

いの

お大

手変

伝な

い方

いは

゜が

9:45 集合 焼香して下さい。 納骨者は、骨箱を本堂へ

10:00 お経「仏説無量寿経」 ※法事でおなじみの大経を読みます。

荒山 10:50 法話 優師

荒山さんは、別院御遠忌法要の催事 「親鸞聖人、恵信尼結婚披露宴」劇で 主役を演じられます。その話も・・

おとき 本堂二階で昼食 12:00

納骨者は、骨箱を本堂へ

「仏説阿弥陀経」 お経 13:30 「正信偈」

※一緒にお経を読みましょう。

法話 14:10 荒山 優師 15:00 法要終了

幸。る聞真す伝なさ骨え盂 仏 いそと法宗 すなうで徒 の

らすけっ

でんい一門

。時のすに

間は

ੰ° と

`素っ

こ日直て

法は一最

要で人も

できの大

過そ言切

ごう葉な

しで「行

て難にへ

たいく行

だこ耳)

し深修

の頃に

輸 関の 徒の方の仏具を 々薬 に品

てガー 寺ま今い1年 にす年たルに ごのはだし で、きで度 絡下さい、 8 お手 かます。 磨へいテ

おい

。伝六

い日

下へ

さ土

る曜

はに

方

お 磨 き を い た

行 ま ਰ り記本

だだト

す す abla°

けけやパ ままスト

トだ

でく

もご

いいし

を覧

で

意フけ

見オ

けとをは た ててめ たで傾 < しお て行要入 し写にわ まか作 れ雅た真しか特しらろした楽。をたり色た。 ま録堂まお事 。七とか 撮いやが 年決ペ りとすあ 紀施儀を た思いっ し歩か か意 介設や取 てみし かしジ めいもて **`**の しや法り おやい ま りてを

やっと、できました・・・

「浄恩寺のホ<u>ームページ」</u>

joonji.jp

浄恩寺 雅楽葬

Q検索

净恩寺

净恩寺



お釈迦様の言葉「供会一処」 心の拠り所をここに

供に言葉を交わし、供に心を養い合うこと、 自分がかわっていくことが供養。 お寺の本堂が、そんな場所になることを願っ

本堂施設紹介













和みを大切にし、音楽で表現する雅楽を添え てお経をおとなえする俳優を雅楽弊と呼んで

います。型徳太子の時代から法要と雅楽は切

シルクロードから伝わり、和に融合した雅楽







浄恩寺では「追憶」「不安」「受容」「旅立 ち」など、心の情景の表現と、人を相みの気

持ちで包みこみたいという想いから、葬儀や

年忌法要(法事)でも雅楽演奏を取り入れて





教諭と兼職しながら寺を維持してきまし







净恩寺





人と人の時間と空間を 共有、共感するお寺





